

## ロシアが、ISIS 石油取引へのトルコ関与の証拠を示す

【訳者注】ロシアは、これまでの実績からも、よほど確かな証拠がないかぎり、こんなことは言わないのだから、これに真っ向から反対して強気の、エルドアン大統領やペンタゴン報道官は、後でどうするつもりだろうか？ 彼らは慣れているから、上手に切り抜ける方法は知っているのだろう。しかし、それより、こんなゲームをやっていて面白いのだろうか？ ペンタゴン報道官が頻繁に入れ代わるのは、耐えられないからであろう。

RT (Russia Today)

December 2, 2015

<http://on.rt.com/6y7b>

ロシア防衛省は証拠を発表することによって、大規模で、不法な、イスラム国による石油取引を暴くとともに、トルコが、その原油の主たる密輸入国であり、テロリストの主たる支援国であることを示した。

関連記事: 「ロシア軍による地図、映像が、ISIS の石油の、トルコへの主要な密輸経路を示す」 <https://www.rt.com/news/324303-isis-oil-routes-turkey/>

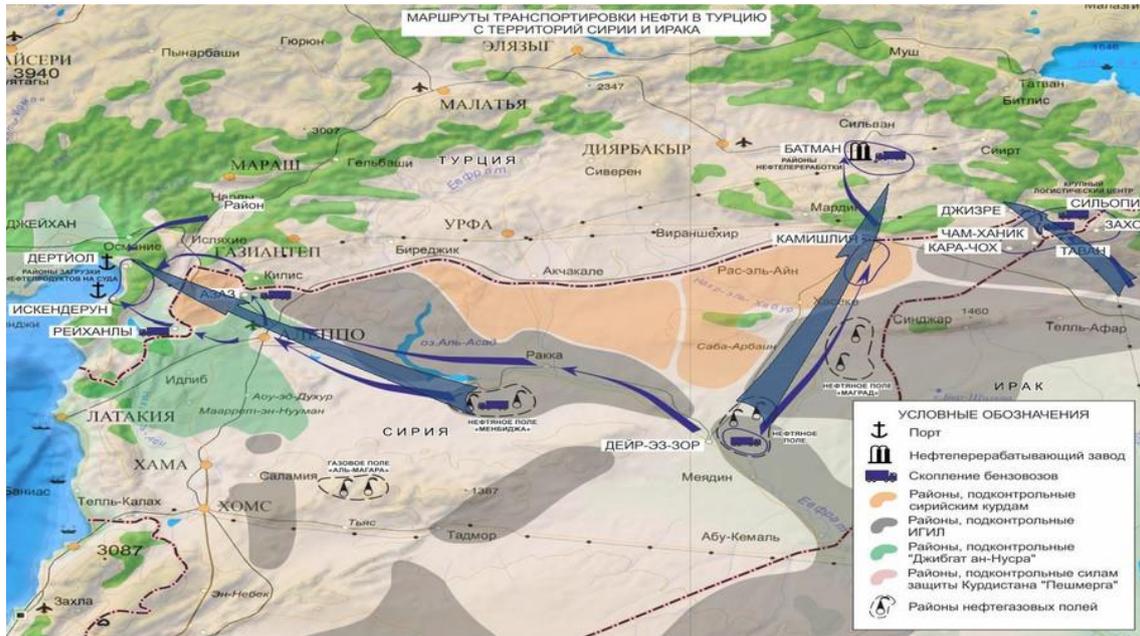
ロシア防衛省は、水曜日モスクワで、IS 支援に関する新事実のブリーフィングを行った。

<http://eng.syria.mil.ru/en/index/syria/news/more.htm?id=12070726@cmsArticle>

防衛省副長官アナトーリ・アントノフによれば、ロシアは、3本の主要なトルコへの密輸出経路を把握している。

<https://www.youtube.com/watch?v=nMA4B2ZnQ2o>

「きょう我々が示すのはその一部にすぎませんが、トルコの盗賊団と政府エリートが彼らの隣国からオイルを盗む作業が、この地域で行われている事実を、我々は確認しています」と、アントノフは言い、この「大量のオイル」は、何千台もの石油運送トラックからなる「生きた石油パイプライン」によって、トルコ領内に運ばれていると付け加えた。



シリアとイラクからトルコへ石油を密輸入していると言われる経路

アントノフはさらに、トルコが、シリアとイラクから来る密輸石油の主要なバイヤーであると言った。

「我々のデータから、この国のトップの政治指導者、つまりエルドアン大統領とその家族が、この犯罪ビジネスに関わっているのは確かです。」

関連記事:「ロシア：トルコのエルドアンとその家族が、不法な ISIS の石油取引に関わっていた」<https://www.rt.com/news/324368-turkey-erdogan-isis-oil-trade/>

しかし、9月30日のシリアでの、ロシアの対テロリスト作戦開始以来、イスラム国軍の不法オイル密輸からの収入は、大幅に減少したと同省は明かした。

「このテロ組織の収入は、一日に約300万ドルでした。ロシアの空爆が2か月続いたのち、彼らの収入は一日150万ドルになりました」とセルゲイ・ルツコイ中将は話した。

<https://youtu.be/4hiTDNCYTxs>

ブリーフィングのさい、同省は、石油トラックの写真、ISの石油貯蔵施設への空爆のビデオ、密輸石油の動きの詳細を示す地図などを提示した。これ以上の証拠については、近日中に、同省のウェブサイトに公表される予定だと、ルツコイは言った。

<https://youtu.be/ol4xMGgAbKE?t=35>

アメリカ主導の連合軍は、ISの石油トラックを爆撃していない、とルツコイは言った。

関連記事：「米主導の連合軍は、証拠にもかかわらず ISIS の石油トラックを攻撃せず——ロシア軍官僚」 <https://www.rt.com/news/324336-isis-oil-trade-us-coalition/>

過去2か月間に、ロシアの空爆は、32の石油複合工場、11の精油所、23のポンプ施設を攻撃したとルツコイは言い、ロシア軍はまた、1,080台の石油運搬トラックを破壊したと語った。

「これらの空爆によって、シリア領内で不法に抜き取られているオイルの取引を、ほぼ50%減らすことができました。」

2,000の戦闘員、120トンの弾薬と250の車両が、トルコ領内から、イスラム国やアルヌスラ軍隊へと送り込まれている、と国防国家センター・チーフのミハイル・ミジンチョフ中将は言った。

「信頼できる情報報道によれば、トルコ側はこのような行動を、長期間、定期的に続けています。最も重要なことは、彼らはこれをやめる気配がないことです。」

「確かなことが一つある。トルコがこの地域で果たしている役割は、多くの点で破壊的であり、ヨーロッパの安全を脅かし、近隣に脅威を与えていることです。究極的には、それは彼ら自身の社会の安全を脅かすものです」と、モサド（イスラエル情報局）の前調査主任、ウジ・アラドはRTに語った。

ロシアの主張に反論して、トルコ大統領レセプ・タイプ・エルドアンは、誰一人、トルコがイスラム国から石油を買っているとして、トルコを“中傷する”権利を有していないと言っている。

カタールの首都ドーハのある大学で、水曜日、エルドアンは再び、もしこの非難が真実とわかれば自分は辞任すると言い、トルコとロシアの関係が、これ以上悪化しないことを望むと強調した。

ロシアの非難に続いてアメリカは、再びトルコを弁護し、アンカラとイスラム国の間に、い

かなるつながりもないと言った。

「我々は、トルコが ISIL と共謀しているかのような言い分を断固、拒否する。とんでもない話だ。本当に馬鹿げているとあってよい」と、ペンタゴン報道官のステイヴ・ウォレンは言った。

彼はトルコを、シリアとイラクで IS テロリストと戦っている、ワシントンにとって“偉大なパートナー”だと評した。

「彼らは我々の航空機を置かせてくれているし、攻撃を行っている。彼らは穏健派のシリア反政府軍を支援している」と、ウォレンは説明した。

イラクは、もしトルコが、イスラム国テロリストから石油を買っているという主張が確認できれば、直ちに、国連安保理に抗議文を提出する、とイラク国防省は明言した。

「イラク政府は、十分な証拠と詳細を手にしたときには、躊躇なく、国連安保理と他のすべての関係国際団体に、抗議の訴訟を起こすつもりだ」と、ナセル・ヌーリ同省報道官は、スマートフォンに話した。

ヌーリによれば、「イラクの石油を、トルコを含むいくつかの国家が密輸しているという一般情報」は、すでに出回っている。

「この石油は、ダエシュ (Daesh, イスラム国) の資金援助に使われている」と彼は補足した。